

(別紙4(2))

事業所名 認知症対応型共同生活介護事業所 恵寿荘

目標達成計画

作成日: 令和 4年 2月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の周知徹底が出来ていない。	個別の介護計画を理解し、真の生活を実現する。	利用者様、御家族様、職員が一体となり、それぞれの立場に立って理解を深め実現出来るよう、日頃からコミュニケーションを深める。	12ヶ月
2	35	防災対策の徹底が出来ていない。	防災マニュアルを活用出来るようにする。	防災マニュアルの周知徹底、防災訓練への参加、備蓄品の確認を行い、災害に備える様にしたい。	12ヶ月
3	28	利用者の多種・多様に対応できていない。	希望される支援を理解して取り組む。	利用者の方が求めている支援を理解して、実行出来る様に今まで以上にミーティング等で話し合い、実行出来る体制作りを行う。	12ヶ月
4	21	利用者同士の関係強化が出来ていない。	生活の場面で、それぞれの方が役割を持つ支援を行う。	利用者同士が、互いに交流を持てる様に日頃からの行動を推移して、ミーティング等を活用して、関係交流を作ります。	12ヶ月
5	10	利用者、御家族様等の意見が反映出来難い。	出来る範囲の情報を収集して展開出来る様にする。	関係各者から情報収集を行い、それらを掘り起こし、施設生活の充実を図れる様にミーティング等を活用する。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。